

山口県病院協会 会報

2015 **7月号** No.48

●発行日 平成27年7月1日
●発行所 一般社団法人山口県病院協会
〒753-0814 山口市吉敷下東三丁目1番1号
●電話 083-923-3682
●FAX 083-923-3683
●発行人 木下 毅
●印刷所 大村印刷株式会社
●メールアドレス info@yha.or.jp
●ホームページ <http://www.yha.or.jp>



山陽小野田市民病院

〒756-0094

山陽小野田市大字東高泊1863番地 1

電 話 0836-83-2355

FAX 0836-83-0377

Mail: med-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp

CONTENTS (目次)

会員病院紹介.....	2 ページ
平成27年度定時総会.....	3 ページ
優良従業員表彰 受賞者一覧.....	4～5 ページ
協会役員コーナー.....	6 ページ
病院スタッフコーナー.....	7 ページ
研修会報告.....	8 ページ
事務長部会コーナー.....	8 ページ
医療経営講習会報告.....	9 ページ
諸会議報告.....	9 ページ
お知らせコーナー.....	10ページ

会員病院紹介

病院長挨拶



山陽小野田市民病院

病院長 山本 智久

当病院は昭和24年に産業復興公団が炭鉱総合病院として完成させ、昭和25年に小野田市が同公団より譲渡され、市立病院としては山口県では他都市に先駆けてスタートしました。その後、長期にわたり小野田市と周辺地域の医療に貢献してきましたが、平成16年に山陽町と小野田市が合併、山陽小野田市の誕生ののち、平成20年に山陽中央病院と小野田市立病院が統合され山陽小野田市民病院として再スタートしました。この時点で病院の老朽化が著しく、平成23年3月新病院建設が決定し、平成26年8月に215床の新病院本体が完成しました。同年10月の移転、診療開始を経て平成27年4月、旧病院の解体、外来駐車場の完成を待ってグランドオープンしました。

完成に至るまでの道は決して平坦なものではなく建築費の制約や建設反対の動きなどもありましたが、新病院は最新の環境対応C A S B E E（建築環境総合性機能評価システム）- Sを取得し、多くの関係者の御助力を得て地域に誇れる病院が完成したと自負しております。

今後の課題は診療体制の充実ですが、多くの自治体病院がそうであるように医師をはじめとした人員確保の困難さに当病院も直面しており、病院経営の面では予断を許しません。地理的に近い山口大学病院をはじめとする他病院や、周辺医師会との連携を図りつつ、透析センターの拡充や周産期医療の充実など独自の診療体制を構築しなければと考えております。

〈山陽小野田市民病院の現状〉

1) 概要

住 所 山口県山陽小野田市大字東高泊1863番地1
T E L 0836-83-2355
病院事業管理者 河合 伸也
病院長 山本 智久
診療科 内科、神経内科、小児科、外科、整形外科、
脳神経外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、
皮膚科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、
歯科口腔外科
病床数 215床
系列施設 院内保育所「あさひ保育園」

2) 沿革

昭和25年 小野田市立病院として開設、一般病床50床
昭和39年 救急指定病院となる。
平成10年 一般病床215床となる。
平成15年 病診連携室の本格稼働開始
平成17年 合併により山陽小野田市立小野田市民病院と名称変更
平成20年 山陽市民病院と統合し山陽小野田市民病院と名称変更

平成26年
平成27年

新病院診療開始（10月1日から）
新病院グランドオープン・院内保育所開所

3) 特徴

地域に開かれた公立病院、良質な医療環境の充実を目指して、14科及び腎・透析センターを標榜し、周産期医療及び腎・透析を積極的に行っている急性期病院です。地域完結型の保健・医療・福祉の包括ケア体制を構築する上で、地域連携に基づく公立病院のポジショニングを明確にすることが経営戦略の基本です。

施設面は療養スペースを広く、有料個室64部屋及び無料個室9部屋を準備しています。患者プライバシーを考慮し患者動線とスタッフ動線を分離し、機能的集約が行われております。ガス・コージェネレーション、太陽光発電パネル、太陽熱・地中熱の利用等による環境・省エネに配慮した病院の実現により、C A S B E E（建築環境総合性機能評価システム）- Sを取得いたしました。

今後も、地域医療機関との連携推進を目指してまいります。

平成27年度 定時総会開催

日時 平成27年5月27日（水） 15：00～16：15

場所 山口市小郡黄金町1番1号

山口グランドホテル 鳳凰の間



開 会

天津昇次事務局長より開会宣言がなされ、木下毅会長の開会挨拶が行われた後、来賓の村岡嗣政山口県知事（代理山口県副知事 藤部秀則氏）、畑原基成山口県議会議長（代理県議会環境福祉委員会委員長 二木健治氏）、小田悦郎山口県医師会会長（代理山口県医師会副会長 濱本史明氏）よりそれぞれ祝辞が述べられた。



藤部秀則氏



二木健治氏



濱本史明氏

次いで、病院優良従業員の表彰状授与式が行われ、受賞者85名を代表して防府リハビリテーション病院の藤田房子氏に表彰状と記念品が授与された。



藤田房子氏

総会成立宣言

審議に先立ち、木下議長より、総会出席者は当協会の会員総数134名に対して111名（うち委任状68名）の出席があり、定足数を満たしている旨報告され、総会が有効に成立する旨宣言された。

議事録署名人選出

本日の議事録署名人として、宇部興産中央病院福本院長並びに阿知須同仁病院西田理事長を選出した。

議案審議

○議案第1号

「平成26年度社団法人山口県病院協会事業報告及び収支決算の承認について」

天津事務局長より、平成26年度に実施した各種事業内容について詳細な説明と報告がなされた。さらに、平成26年度における当協会の収支決算状況について、収支決算書に基づき詳細な説明、報告があり、続いて湧田監事より平成26年度の事業並びに決算関係資料について、尾中監事とともに詳細に検討した結果、いずれも適正かつ適切に処理されている旨監査報告が行われ、審議の結果、原案どおり可決承認された。

報 告

議案の審議終了後、天津事務局長より、昨年度より報告事項となった平成27年度事業計画及び収支予算について詳細に説明が行われた。

閉 会

木下議長より、本日の定時総会はすべて終了したことが告げられ、議事の進行の協力に対する感謝の意を述べ閉会が宣言された。

◎ 特別講演

定時総会終了後、すえなが内科在宅診療所 院長の末永和之氏の特別講演「死の臨床における生と死を見つめて～私の考えること～」が行われ、54名の参加者が熱心に耳を傾けていた。

講演では、ホスピスの現場における、いのちへの寄り添い、今を生きることの大切さについて話された。ホスピスは、悪くてだめだから行く最後の場ではなく、その瞬間までより良く生きる場であり、患者さんとご家族を支え、橋渡しをする場であると結ばれた。



末永和之氏



講演会風景

受賞おめでとうございます

平成27年度 病院優良従業員表彰 受賞者名簿

病 院 名	役 職	姓 名
阿 知 須 共 立 病 院	看 護 主 任 長	岡 本 廣 田
阿 知 須 同 仁 病 院	庶 務 課 管 理 者	末 原 綿 牧
岩 国 第 一 病 院	准 看 護 師 手	野 中 松 田
岩 国 病 院	看 護 師 任 長	小 新 上 西
宇 部 記 念 病 院	看 護 主 任 長	関 森 橋 三
宇 部 協 立 病 院	診 療 副 部 長	伊 井 国 松
宇 部 第 一 病 院	看 護 主 任 長	寺 西 岡 坂
宇 部 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 病 院	看 護 師 任 長	上 渡 河 藤 澤
王 司 病 院	介 護 主 任 長	林 伊 小 佐
大 田 病 院	理 学 療 法 主 任 長	谷 川 田 本
小 郡 第 一 総 合 病 院	副 看 護 師	村 本 鶴 辺
小 郡 ま き は ら 病 院	看 護 補 助 者	野 井 野
尾 中 病 院	准 看 護 師 員	藤 田 川 田
小 野 田 心 和 園	事 務 福 祉 士	吉 中 高 岡
鹿 野 博 愛 病 院	准 看 護 師 手	重 安 田 小 山
光 風 園 病 院	准 看 護 師	
坂 本 病 院	看 護 師 任 長	
佐 々 木 外 科 病 院	事 務 職 員 任 長	
佐 重 本 病 院	医 事 課 主 任 長	
柴 田 病 院	看 護 主 任 長	
周 南 記 念 病 院	看 護 師 任 長	
周 南 病 院	介 護 福 祉 士	
周 南 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 病 院	医 療 相 談 課 主 任 長	
セ ン ト ヒ ル 病 院	医 事 課 主 任 長	
セ 桑 陽 病 院	看 護 師 任 長	

病 院 名	役 職	姓 名
都 志 見 病 院	師 手	子 野 恵 栄 ヨ
徳 山 医 師 会 病 院	護 助 師	秀 静 智 久 キ
徳 山 静 養 院	護 助 師	ミ 博 行 妙 佐
徳 山 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 病 院	技 法 士	志 子 子 子
西 尾 病 院	栄 養 士	し 恵 子 子
錦 保 病 院	局 育 護	敬 弓 登 志
光 中 央 病 院	看 護 主	恵 政 と 美 孝 信 光
福 永 病 院	看 護 主	由 房 三 妙 伸 よ 美 江 菜 有 智 恵 昌 雅 晴 紗 恵 ま 圭 恵 和 孝 佳
藤 政 府 病 院	護 主	武 藤 金 下 森 田 井 田 武 辺 江 井 部 嶺
防 府 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 病 院	護 主	井 川 田 井 上 原 廣 藤 明 村 田 川
松 本 外 科 病 院	職 員	小 藤 松 池 吉 渡 大 土 渡 藤 濟 藤 山 村 藤 村 沖 森 伊 三 野 原 石
三 田 尻 病 院	課 長	
み ち が み 病 院	リ ー ダ ー	
み ど り 病 院	主 任 師	
美 祢 市 立 病 院	護 師	
桃 崎 病 院	事 務 員	
森 山 病 院	一 力 士	
山口県立総合医療センター	師 長	
山口大学医学部附属病院	部 長	
山口よしき病 院	訓 練 士	
山口リハビリテーション病 院	師 長	
湯 野 温 泉 病 院	社 士	
山口県病院協 会	主 任 士	
	任 員	

受賞者人数 85名

協会役員コーナー

「地域医療」が合言葉 来たるべき未来が今ここに



医療法人社団向陽会
阿知須同仁病院

理事長 西田 一也

最近のお天気予報はよく当たる、確実です。それも空を見上げて感じるのではなく、人工衛星を駆使した画像も見れて、三日先くらいなら超確実です。営業面やスケジュール管理にとっても便利です。しかしまだまだ天災となると誰も予測が付きません。何が便利になっても平時の備えは欠かせません。

財政健全化計画の名のもとに、歳出抑制、歳出削減について、社会保障を焦点に勧める方針が前倒して決まるようです。具体的に「公共部門の産業化」「インセンティブ改革」「公共サービスのイノベーション」を通じて削減する計画です。国そのものが大変なので目標額も桁外れで、期間も短く感じます。なかでも医療費抑制の観点から都道府県の地域医療構想を実質前倒して実現できるように、平成28年度の診療報酬改定に取り組みを開始するということです。査定は厳しく、ますます窮地に追い込まれます。健康の度合いや疾病の違いによる医療費地域差解消も強調する方向です。

泣き言に聞こえるかもしれませんが、私は職員のみなさんに、ヒトって自分自身が安心してしまったら、他人にやさしくできにくい？と問いかけたりします。みんなニコッとしますが、次の瞬間、そう思いますけどお金は別ですよと返されます。そりゃそうです。だって今日のこの日が、見てきた「夢」の実現、のはずですよ。小さな新発見が、未来を大きくしてきたように、可愛いすぎるキャラクターと手を携えながら、チャレンジのプランはその先を見据えています。

よい仕事（グッドワークgood work）とは？



総合病院山口赤十字病院
病院長 名西 史夫

ハーバード大学のガードナー教授を中心としたグッドワーク（good work）プロジェクトについて紹介した講演を聴きました。ジョブ（job）とワーク（work）、いずれも日本語では仕事ですが、厳密に言えば少し違うのだそうです。ジョブとは具体的な作業、お金の貰える作業、職業と言った意味が強く、一方、ワークには、より創造的な仕事、より高いもの、新しいものを目指す仕事の意味が含まれるそうです。例えば、自宅でコンピュータを用いて株の売買をして巨額の富を手にする人は、グッドジョブ（good job）かも知れませんが、決してグッドワーク（good work）をしているとは言えないようです。グッドワークには、技術的に優れていること、倫理的・道義的に優れていること、そして、やりがい・達成感と喜びがあることの三つの要素が不可欠であり、例えば倫理的責任を欠くものはバッドワーク（bad work）に分類されるということです。ガードナーらは、グッドワークとは何か、グッドワークをしている人の実例、グッドワーク

を妨げるものは何か等について様々な職業の人にインタビューしています。医師を対象とした調査（2001年）では、グッドワークを実践する上での難しさとして、マネジドケア（医療費削減のための管理型保険制度）のもとでの診療内容に対する医療保険会社からのプレッシャーや患者さんとの関係維持の難しさが挙げられています。医療制度改革に直面する日本でも、医療・介護スタッフがグッドワークを実践し続けることが次第に困難な時代が来るような気がします。

病院スタッフコーナー

患者・家族に寄り添う看護をめざして



医療法人社団長明会
長沢病院

看護師 西村 満子

当院は、昭和二十三年四月診療所として開設され、昭和三十六年に病院になりました。今年で開設六十七年目です。現在では医療療養型病院となり、診療科目は内科、外科、リハビリテーション科があり、病床数は、六十床です。

当院では年間を通してイベント行事を開催し、交流を深めています。入院患者様を主体に毎月の誕生日会やお花見があります。その他に夏祭りとクリスマス会があり、職員による踊りや寸劇を披露し、患者様や家族、地域の方にも見て楽しんでいただいております。

私は以前デイサービスで働いていましたが入院患者様とかかわる仕事がしたいとの思いが強くなり、当院に入職しました。初めは十年のブランクもあり仕事と子育ての両立で日々不安でいっぱいでしたが、勤務時間の調整など恵まれた環境で勤務することができ、入職八年目になります。入職当初より病棟に勤務しておりますが、「看護、介護の統一性を図り患者様主体のケアに努める」という理念をもとに、他職種との連携をはかり看護の充実に努めています。

慢性期から終末期に移行する患者様も多く苦痛の緩和や安心、安楽を与えられるようなケアを行っています。

長期間付添われる家族も多い為、労いの言葉や声かけを行う事で良い関係を築き一緒に看取りを行える看護をめざしています。

今後もグリーフケア等の知識、技術の向上を図ると共に患者様および、ご家族の意に添う看護の提供をしていきたいと思っております。

当院の運動浴に携わって



医療法人生山会
俵山病院

理学療法士 宮崎 康平

当院は昭和55年「温泉を利用したリハビリテーション」を進めるために、温泉で有名な俵山の地に68床で開院されました。

翌56年には、全国に数多く有る「国民保養温泉地」の中でも特に、医療機関と連携し治療効果が著しいと認定される「国民保健温泉地」に全国7番目に指定されました。

その頃より当院では独自の源泉を持ち、2.5m×10mのプールで運動浴を行ってまいりました。泉質はpH10の強アルカリ単純泉、リウマチその他の関節疾患、骨折の術後、脳血管疾患の後遺症など多岐にわたる障害を治療してきて、患者さんに喜ばれてまいりました。私は、運動浴に携わらせていただいて今年で3年目となります。限られた時間の中ではありますが、歩行訓練や体操、可動域訓練、筋力強化訓練といった内容を実施させていただいています。患者様同士の会話の中で「毎週、運動浴に来るのが楽しみ」という言葉を耳にした時には、私自身も非常にうれしく思ったのと同時に患者様のこの気持ちにいつまでも応えていけるよう精進していこうと思いました。

平成3年には併設老健「かつら苑」が出来、当法人内で斎木病院での急性期の治療から俵山病院でのリハビリ、その後帰宅困難な方の療養生活までスムーズな流れでサービスを提供することが可能になりました。

私は理学療法士としてまだまだ未熟ですが、相手の立場で物事を捉えて何事においても相手の問題解決のできるセラピストでありたいと思っております。

研修会報告

平成27年度山口県病院初級職員研修会

平成27年6月22日（月）山口県総合保健会館第1研修室において、山口県病院初級職員研修会が開催され、194名の参加があった。

研修会のテーマ・講師は以下のとおり。

【研修会】

テーマ 「山口県の病院の概況」
講 師 山口県病院協会
事務局長 天津昇次



吉田孝子氏



研修会

テーマ 「接遇の心と形・・・医療人として、社会人としての基本マナー」
講 師 株式会社エパルス 薬事情報室
営業支援グループ 吉田孝子 氏

病院協会の天津事務局長は、山口県の病院の概況を全国と比較しながら説明した。

続いて、吉田講師は、医療人として、社会人としての5つ（身だしなみ・表情・挨拶・態度・言葉使い）の基本マナーや接遇の心構え、電話応対についてロールプレイングを交えながら講演された。今年採用された職員を中心とした研修会であり、日常業務の中で経験する事柄も多く、参加者は熱心に耳を傾けていた。

事務長部会コーナー

平成26年度 第4回事務長部会常任幹事会

日 時 平成27年3月20日（金）17：00～17：30

開催場所 新山口ターミナルホテル

【協議事項】

1. 平成27年度事務長部会役員人事について
2. 平成27年度第1回事務長部会研修会について
3. 賛助会員応募状況について

平成27年度山口県病院事務長部会総会・第1回研修会

平成27年6月15日（月）新山口ターミナルホテルにおいて、平成27年度山口県病院事務長部会総会及び第1回研修会が開催され、78名の参加があった。

【総 会】

議 題 平成27年度山口県病院事務長部会役員改選について

玉田部会長退任に伴い、新役員に宇部・小野田・美祢支部より室田 義文氏（尾中病院経営管理部長）が選任された。

平成27年度山口県病院協会事務長部会役員は以下の通り。
部 会 長 橋本 雅徳 氏（周南記念病院 事務局長）
副部会長 嶋崎 隆郎 氏（都志見病院 事務長）
副部会長 小野 靖 氏（いしい記念病院 事務部長）
常任幹事 重政 義貴 氏（山口赤十字病院 事務部長）
〃 富成 信太郎氏（武久病院 事務部長）
〃 室田 義文 氏（尾中病院 経営管理部長）

【研修会】

テーマ 「地域医療構想（ビジョン）の策定について」
「医療・介護総合確保基金の活用について」
講 師 山口県健康福祉部医療政策課
医療企画班 主幹 廣川 隆 氏



総会風景



廣川 隆氏



研修会風景

総会・研修会終了後に意見交換会が開催され有意義な時間を過ごした。

医療経営講習会報告

平成26年度 冬季医療経営講習会

平成27年3月17日（火）、山口グランドホテルにおいて、平成26年度冬季医療経営講習会が開催され、119名の参加があった。

講習会のテーマ・講師は以下のとおり。

【講習会】

テーマ 「2030年に残る病院」

講 師 一般社団法人日本慢性期医療協会 会長
医療法人平成博愛会 博愛記念病院
理事長 武久 洋三 氏



武久 洋三氏



講習会風景

講師の武久氏は、医療機関経営者として、日本慢性期医療協会会長としてのそれぞれの立場から地域包括ケア病棟への病院別対応、在宅療養支援病院の機能、看護部長の重要性等について、具体的データ、事例を挙げながら講演された。

今回のテーマは、人口減少、超高齢社会が到来する中で、病院が地域医療の中心的役割を担っていくにはどうすべきかというものであり、参加者は真剣に受講していた。

諸会議報告

平成26年度 第6回理事会

日 時 平成27年3月13日（金）15：30～17：00

開催場所 新山口ターミナルホテル

【議決事項】

議案第1号 平成27年度事業計画並びに収支予算の設定について

【承認事項】

1. 平成26年度病院協会決算予測について
2. 事務局人事について
3. 平成27年度病院初級職員研修会の開催について

【協議事項】

1. 平成27年度定時総会及び特別講演について
2. 平成26年度診療報酬改定影響度調査について
3. 病院優良従業員表彰（山口県病院協会会長表彰）について

【報告事項】

1. 県行政委員等の推薦について
 - ・山口県社会福祉審議会委員 副会長 三浦 修（再任）
 - ・山口県医療安全推進協議会委員 理事 名西 史夫（新任）
2. 地域医療構想（ビジョン）の策定に係る協力依頼について
3. 四県病院協会連絡協議会について
4. 会員の退会について
5. 県各種委員会等の結果報告について
 - 木下会長
 - ・山口県医療審議会医療法人部会（2月23日）
 - 三浦副会長
 - ・山口県救急業務高度化推進協議会（1月15日）
 - 玉本理事
 - ・山口県訪問看護推進協議会（2月18日）
 - 名西理事
 - ・山口県がん対策協議会（2月19日）
 - 福本理事
 - ・山口県肝炎対策協議会（2月3日）

【その他】

- ・健康福祉部の組織再編について
- ・子育て連盟の多子所帯への支援について
- ・県審議会、他団体役員会、行事等の出席確認について

平成27年度 第1回理事会

日 時 平成27年5月15日（金）15：30～17：00

開催場所 新山口ターミナルホテル

【協議事項】

1. 平成27年度定時総会提出議題について
 - ・平成26年度事業報告及び収支決算について

【承認事項】

1. 平成27年度定時総会特別講演について
2. 平成27年度病院優良従業員表彰について
3. 平成27年度医療懇話会の開催について
4. 平成27年度事務長部会総会並びに第1回研修会の開催について
5. 賛助会員加入について

【協議事項】

1. 日本医療マネジメント学会 第14回山口県支部学術会議に対する後援依頼について
2. 山口大学創基200周年記念募金（山口大学基金）への協力依頼について
3. 夏季医療経営講習会について

【報告事項】

1. 県行政委員等の推薦について
 - ・公益財団法人山口県予防保健協会理事 副会長 三浦 修（再任）
 - ・山口県医療費適正化計画推進協議会委員 副会長 水田 英司（再任）
 - ・山口県公衆衛生協会評議員 理 事 西田 一也（新任）
 - ・山口県新型インフルエンザ等対策協議会委員 ・名西 史夫（新任）
2. 県各種委員会等の結果報告について
 - 木下会長
 - ・山口県医療審議会（第2回）（3月17日）
 - ・山口県医療対策協議会（第2回）（3月27日）
 - 神徳理事
 - ・山口県在宅医療推進協議会（3月19日）
 - 佐柳理事
 - ・山口県看護職員確保対策協議会（3月19日）

【その他】

- ・医療消費税問題への協働活動及び調査協力をお願い（東京都病院協会）

平成27年度 第1回情報管理委員会

日 時 平成27年6月23日（火）15：00～17：00

開催場所 新山口ターミナルホテル

【協議事項】

1. 7月号の発行について
2. 10月号の発行準備について

お知らせコーナー

叙位（山口県病院協会推薦）

平成27年4月3日ご逝去された、医療法人社団向陽会阿知須同仁病院
会長 西田 健一氏（元山口県病院協会会長）は、生存中の地域医療と
医療業界の地位向上と貢献が認められ、正六位に叙せられました。
ここに謹んでお知らせいたします。



山口県健康福祉功労者（優良看護職員）知事表彰

6月21日、山口県病院協会より推薦した6名の方が、多年にわたり
看護業務に従事した功績により山口県健康福祉功労者（優良看護職員）
知事表彰を受賞されました。
おめでとうございます。

井上 陸子（玖珂中央病院）
井上 りさ子（徳山医師会病院）
宇多川 文子（山口大学医学部附属病院）
末永 佳子（宇部興産中央病院）
堀本 真由美（岩国病院）
松枝 久枝（千鳥ヶ丘病院）



左より受賞者 井上陸子、井上りさ子、
宇多川、末永の各氏

平成27年国勢調査への協力依頼について

県統計分析課から、調査への協力依頼がありました。
本年10月1日を期して全国一斉に「平成27年国勢調査」が実施されま
す。国の最も重要な統計調査で、国内に居住するすべての人・所帯が対
象となります。今回は、紙の調査票の他にスマートフォンなどでオンラ
イン回答もできます。ご協力よろしくお願いします。



会員等の異動

会員の変更

・宇部協立病院
・宇部リハビリテーション病院
・関門医療センター
・昭和病院
・前田内科病院
・下関市立市民病院
・泉原病院

病院長 上野 尚	（変更前	病院長 松永 信）
病院長 有山 重美	（変更前	病院長 横山 敬）
病院長 林 弘人	（変更前	病院長 佐柳 進）
病院長 佐柳 進	（変更前	病院長 吉水 一郎）
病院長 前田 大登	（変更前	病院長 前田 日出三）
病院長 田中 雅夫	（変更前	病院長 小柳 信洋）
病院長 佐藤 清彦	（変更前	病院長 牧野 正直）

会員病院の退会

・医療法人社団慈光会 江藤病院

病院協会の主な行事予定

○7月10日 第2回理事会（会場：新山口ターミナルホテル）
○9月29日 夏季医療経営講習会（会場：山口グランドホテル）
○9月29日 栄養関係職員研修会（会場：山口県総合保健会館）

編集後記

最近の政府の動向を見ると、現政権はすでに医療と農業とを見限っているのではないでしょ
うか。仕事と医療と教育のない所には人は住まず、家庭を持って生活することはできません。税
金の使い方にはまだまだムダがありますが、高齢者の医療費の増大に伴い、医療、介護、年金のあり方が改め
て提言され、それは自助、共助、相応の自己負担の導入です。老人の増加による疾病構造の変化から、医療は
病院から在宅へシフトする方向性を強く誘導していますが、問題が多く残されています。地域の病院に対して
は、病院機能について意識改革や構造改革を迫っています。人口減少・少子高齢化の中で、政府は自治体の権
限を強化し、地域医療ビジョンの策定を県単位で作成するよう求めており、これをどのように構築するかは二
次医療圏に投げられています。タイムテーブルでは2025年度に向けて、2018年度までに原型を作ることが決ま
っているようですが、医療現場での混乱や医療難民が起こらないことを願っています。（福本陽平）